

平成26年度

保育士としての事故予防に関する 調査研究報告書



社会福祉法人 日本保育協会

保育士としての事故予防に関する調査研究報告書

社会福祉法人 日本保育協会

序

本報告書は、厚生労働省の補助事業として、日本保育協会が実施した「平成26年度保育士としての事故予防に関する調査研究」の結果をまとめたものです。

本調査研究事業は、各保育所において日頃行っている事故予防対策等について調査を行い、もって今後の事故予防に対する具体的な提言を行うことを目的として、実態調査を行うものです。

今年度は保育所調査として全国の認可保育所の10分の1抽出による調査票調査を行いました。

調査内容は、①重大事故の経験、②事故予防の内容、③事故発生時の対応、④事故再発防止の取組み、⑤保育所における安全に対する風土、⑥事故予防に関する自由記述について行い、郵送法により調査しています。さらに、調査票別添の「事故質問票」により、8月中に発生した事故に関する情報についてもご協力頂き、収集することができました。

これらの調査結果をもとに分析・考察を行い、考察結果や自由記述からは現場実践の課題と展望が明らかにされてまいりました。今後の保育所における事故予防対策を進められるにあたり、皆様の参考としていただければ幸甚でございます。

このたびの調査研究事業の実施にあたりましては、巷野悟郎委員（公益社団法人母子保健推進会議会長）、岩田 力委員（東京家政大学教授）、田中浩二委員（東京成徳短期大学准教授）、安藤 哲委員（社会福祉法人真和会理事長）、土金新治委員（大阪府・五風会保育園園長）、宮原大地委員（山口県・愛児園湯田保育所所長）の各研究委員の方々にご尽力いただいたこと、また、調査対象保育所の皆様にご協力いただいたことに対しまして深甚の感謝の意を表すものであります。

平成27年 3月

社会福祉法人 日本保育協会

目 次

序

第1章 調査研究の目的及び方法	1
第2章 総論 保育所における乳幼児の事故予防 ―発達と事故―.....	巷野悟郎委員..... 7
第3章 調査結果の概要分析（調査票・事故質問票）	田中浩二委員..... 17
第4章 各委員による調査結果の詳細分析及び考察	
1 調査票Ⅱ「重大事故の経験について」・調査票Ⅵ「安全に対する風土について」	宮原大地委員..... 77
2 調査票Ⅲ「事故予防について」	土金新治委員..... 85
3 調査票Ⅳ「事故対応について」	岩田 力委員..... 93
4 調査票Ⅴ「事故再発防止の取組みについて」	安藤 哲委員..... 98
5 事故質問票について.....	土金新治委員..... 103
第5章 事例編（愛知県の事例）	安藤 哲委員..... 107
第6章 保育士としての事故予防に関する現代的課題と展望	岩田 力委員..... 113
付 録	
平成26年度保育士としての事故予防に関する調査票.....	123
事故質問票.....	131
集計票.....	133

